授 業 科目名	【G】 実務における情報通信技術				区 その	分	開講年次	[G]3	単位数	[G]2			
	基本科目	 :【G】教科及び教科の打	 指導法に関 ⁻	 する科目(-•-•-情報)									
授業形態	対面授業												
担当形態	単独			【G】 教員の免許状取得のための (-・・・・・情報必修)科目									
施行規則に	定める科目	目区分又は事項等		教科に関する専門的事項: 「情報と職業」(高一種免情報)									
サブ タイトル		IO	CT(情報通	信技術)と組織活動	担当者	見崎浩一							
授業概要	概要】												
	到達目標】	① DX(デジタル・トランスフォーメーション)の基本概念とその重要性を理解する。 ② 先進企業等の成功例や実例を知り、組織活動におけるICTの役割を把握する。 ③ ICTを活用した組織運営やマネジメントの方法を学び、実践的なスキルを身につける。											
履修条件	コンピュー	コンピュータ各論を履修していること。											
アクティブ ラーニングの 方法	[-]	事前学習型	[-]	反転授業	I-I	調査学	習	[-]	フィールドワーク				
	[-]	双方向アンケート		グループワーク	[-1]	対話・議論	型授業	I-I	ロールプレイ				
7372	[]	プレゼンテーション	[-]	模擬授業	[-1]	PBL		[-]	その他				
	DP(-	ディプロマ・ポリシー)①	一 (当て)	はまらない)									
ディプロマ・ポリシーとの	DP(ディプロマ・ポリシー)② – (当て			はまらない)									
関連性			当てはまる)										
	DP(-	ディプロマ・ポリシー)④	- (当て)	はまらない)									
他科目との 関連性	特にありま	寺にありません。											
教科書	特にありません。												
太子丰		野村総合研究所 ICT・コンテンツ産業コンサルティング部 (2024年)『ITナビゲーター2024年版』 東洋経済新報社 野村総合研究所 IT基盤技術戦略室/NRIセキュアテクノロジーズ(2023年) 『ITロードマップ 2023年版』 東洋経済新報社											
評価方法	各週の振	各週の振り返りと学習の成果物(52%)、最終課題での準備・発表(28%)と作成した最終成果物(20%)											
フィードバック 方法	Google Classroomを使用し、提出された課題についてのコメント等のフィードバックをします。												
評価基準	授業内容についてよく理解していると判断した学生にはその程度に応じてSまたはA, 一部不十分な箇所がある学生についてはBまたはCとします。 授業内容への理解自体が不十分な学生については, その程度に応じてDまたはEとします。全欠席など評価不能の場合にはFとします。												

授業	[G]	実務における情報通信技術	区	分	即禁欠为	[G]3	兴 /	[G]2	
科目名			その他参	照	· 開講年次		単位数		
授業回数			授業内容						
1	イントロダ	クション 情報通信技術の基礎とDX(デジタル・トランスフォー	メーション)の概要	Ę					
	予習:	授業テーマについてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
2	DX推進の	ための戦略とビジョン							
	予習:	授業テーマについてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
3	製造業の]	DX ① 成功事例の分析							
	予習:	製造業についてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
4	製造業の]	DX ② 将来像を考察							
	予習:	製造業のDXについてネットや参考書で予習する(60分程度) 復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
F	小売業の]	DX ① 成功事例の分析							
5	予習:	小売業についてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
6	小売業の]	DX ② 将来像を考察							
	予習:	小売業のDXについてネットや参考書で予習する(60分程度) 復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
7	金融業の]	DX ① 成功事例の分析							
	予習:	金融業についてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
8	金融業の]	DX ② 将来像を考察							
	予習:	金融業のDXについてネットや参考書で予習する(60分程度) 復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
9	情報通信	業のDX ① 成功事例の分析							
<i>J</i>	予習:	情報通信業についてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
10	情報通信	業のDX ② 将来像を考察							
10	予習:	情報通信業についてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
11	行政のDX	(① 成功事例の分析							
	予習:	行政のDXについてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
12	行政のDX	(② 将来像を考察							
	予習:	行政のDXについてネットや参考書で予習する(60分程度)	復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
13	メディア業	界のDX ① 成功事例の分析							
	予習:	メディア業界のDXについてネットや参考書で予習する(60分	`程度) 復習	: Google	Classroom	の復習課題に取り	組む(120分	↑程度)	
14	メディア業	界のDX ② 将来像を考察							
	予習:	メディア業界のDXについてネットや参考書で予習する(60分	·程度) 復習	: 次回テ-	ーマについて	考えを発表できる	よう準備する	る(120分程度)	
15	情報通信	技術の未来像と次なる挑戦(プレゼン発表)							
	予習:	授業テーマについて自身の考えを発表できるよう準備する(6	60分程度) 復習	: 授業テ-	-マについて	最終レポートとして	て提出する(120分程度)	
その他	GoogleCl	assroomやGoogleフォーム等を活用します。							
	※Gカリ:法【選択】スポ【選択】情【選択必修(E)】								